

台風18号

9月28日(水)に発生した台風18号は、10月3日(月)15時には久米島の南約160kmの海上で猛烈な勢力となりました。

3日18時には中心気圧905hPa、中心付近の最大風速60m/s、最大瞬間風速85m/sと最も発達し、勢力を維持しながら久米島にかなり接近して通過し、4日(火)9時には猛烈な勢力で東シナ海を北上しました。

最大瞬間風速について、久米島町北原で59.7m/s(4日00:49)、久米島町謝名堂で56.8m/s(4日00:42)を観測しました。この台風で久米島を含む沖縄本島地方に、暴風、波浪、大雨、高潮特別警報が発表されました。



設備被害状況

電柱破損(折損、倒壊)	11本
電線断線[高圧]	11条・スパン
電線断線[低圧]	8条・スパン
柱上変圧器破損	8台

停電状況

最大時停電戸数	3,970戸(10/4 5:00)
---------	-------------------



復旧作業の様子(久米島)



夜間復旧作業の様子(久米島)

今回の台風では、1日までに本島から沖周離島へ電工 11 人を事前派遣。4日には本島、宮古、八重山から久米島へ電工 29 人社員 6 人(内電工 29 人、社員 3 人は陸上自衛隊ヘリ)を事後派遣し復旧にあたりました。5日には営業受付要員 2 人、電工 27 人、建柱車 1 台、高所作業車 4 台、作業車 5 台を本島から輸送し、さらに高所作業車 1 台を渡名喜より輸送しました。

※久米島電業所の災害態勢(復旧要員+現地での電話受付要員)

95 人(地元 31 人+派遣 64 人)



陸上自衛隊ヘリ搭乗の様子